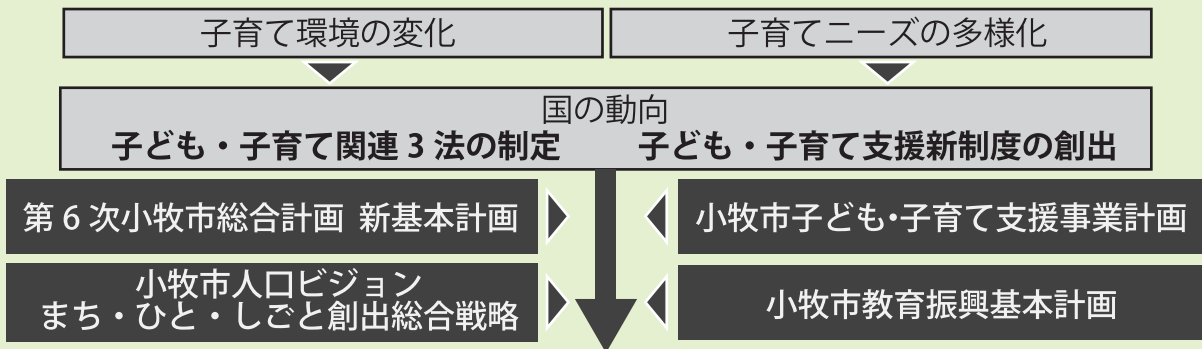


# (仮称)小牧市子ども未来館整備基本構想【概要版】

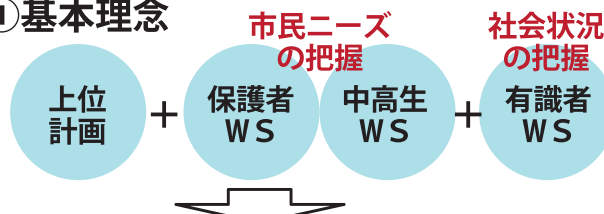
## 本構想の位置づけと上位計画との関係

本基本構想では、子ども未来館の基本理念、求められる機能や役割、持続的な管理運営計画等を明確にしなが、子どもが主役となる拠点として、また、本市の子育て支援の中核施設として、子育て支援の推進を図ることを目的とします。子育て環境の変化や市の上位関連計画などを踏まえ、子ども未来館の整備方針を提示します。



(仮称)小牧市子ども未来館整備基本構想

## ①基本理念

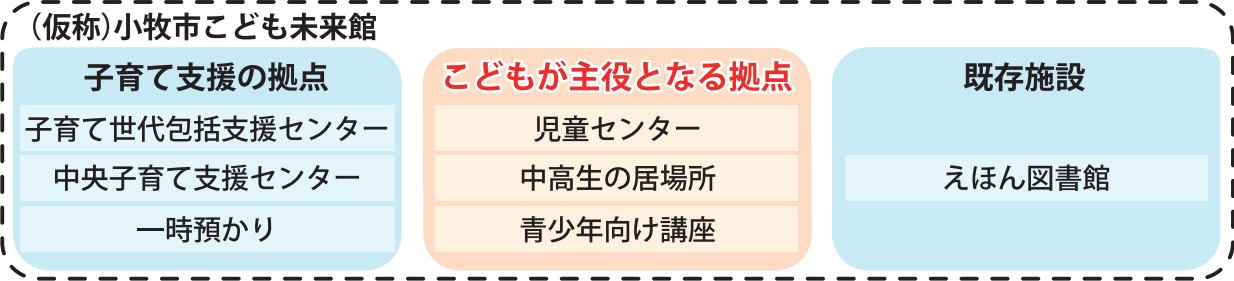


上位計画や既存施設の現状、ワークショップ(WS)を開催して把握した市民ニーズ、社会的状況などを踏まえた、施設整備にあたっての基本理念を掲げます。

基本理念	<p><b>子どもの夢への挑戦を応援する施設</b></p> <p>好奇心を刺激する遊びや新たな創造の体験を通じて、たくさんの人と関わり、様々なことを感じ、学ぶことで、やりたいことの発見や挑戦、夢や興味の追究を応援する</p>
	<p><b>子どもを中心に世代を越えて市民がつながる施設</b></p> <p>市民がそれぞれの形で子どもと関われ、楽しく快適な時間を過ごすことで、世代や立場を越えて市民がつながり、地域全体の子育てや地域の活性化を後押しする</p>
	<p><b>子育て・子育ての中核となる施設</b></p> <p>利用者がお互いに情報を発信し、交流・相談できる小牧市の子ども・子育ての拠点として、子育て世代の定住化につながる、日常的に気軽に使いたくなる施設とする</p>

## ②基本理念の展開

本構想では「子どもが主役となる拠点」部分について、目指す方向性等を検討します。



4つのゾーンで構成します

**五感を育み、からだをつくる** **体を使って遊び、学ぶ**  
ボルダリングやトランポリン、アスレチックなど思い切り体を動かして遊べる場

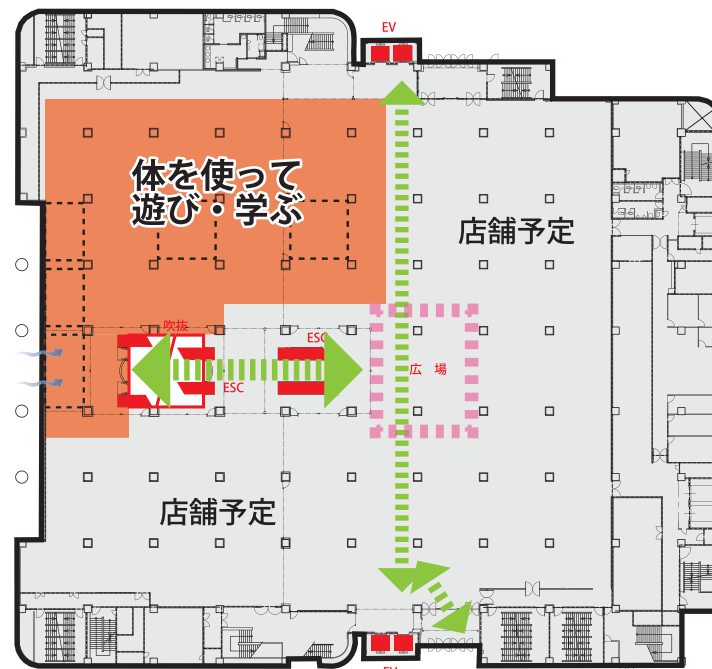
**創造力を育み、なかまをつくる** **自由に活動して学ぶ**  
一人で、みんなで、自習室やスタジオなどを自由に使い、様々な人と交流できる場

**探究心を育み、可能性を広げる** **展示・コンテンツを見て学ぶ**  
環境や科学、社会のしくみなどの最新情報の展示やコンテンツにより、知的探究心を刺激し、自分の可能性を広げる場

**好奇心を育み、視野を広げる** **体験することで学ぶ**  
創作活動や青少年向け講座、プログラミング講座などの体験により、知識をのばす場

## ③施設で展開する活動内容とゾーニング(案)

(仮称)小牧市子ども未来館は、再開発ビル「ラピオ」の2～4階を改修して整備します。

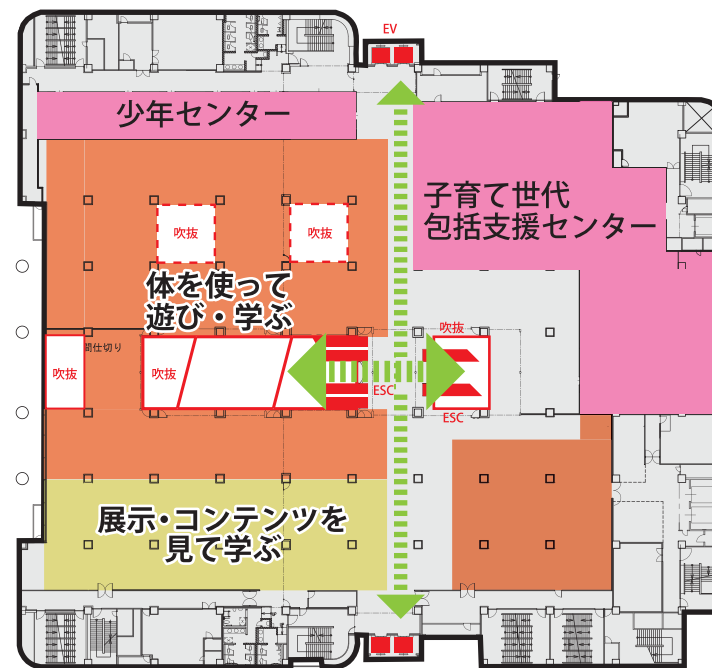


2階平面図

- ・2階には「体」を使って遊び・学ぶ」内容を配置
- ・建設予定の新図書館、改修予定の駅前広場および小牧駅方面へとデッキにて接続するエントランス階
- ・利用者を上階へと誘導することを意識したゾーニング
- ・配置する遊具やその形態に応じた吹抜の整備を検討
- ・多世代の交流の場となる市民の憩いの場の整備

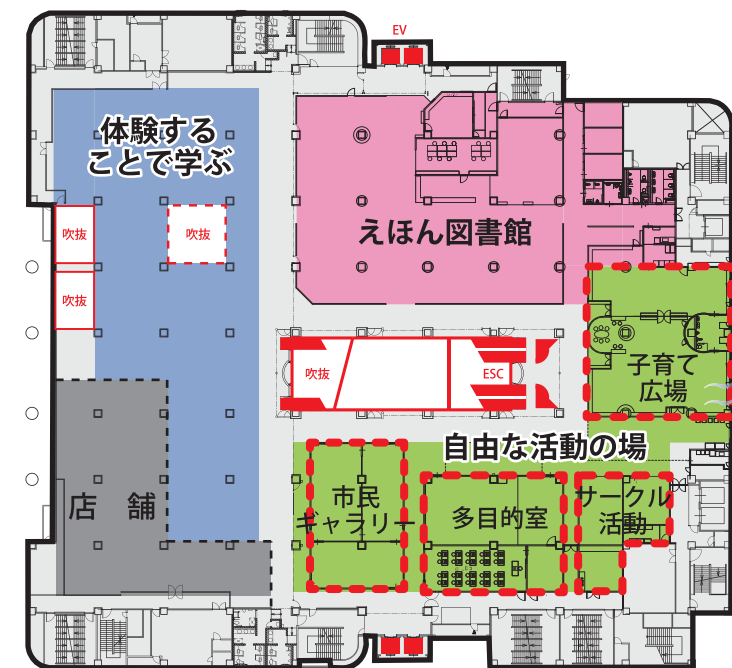


展開する活動のイメージ



3階平面図

- ・3階には「体」をつかって遊び・学ぶ」、「展示・コンテンツを見て学ぶ」内容を配置
- ・「子育て世代包括支援センター」との連携や未就学児親子にも配慮したゾーニングを検討
- ・配置する遊具やその形態に応じた吹抜の整備



4階平面図

- ・4階には「自由な活動の場 (フリースペース)」 「体験」することで学ぶ」内容を配置
- ・既存のえほん図書館や多目的室などを含む、フロア一体の連携を想定したゾーニング
- ・吹抜の整備を行い滞在性のある環境づくりを検討